

潮江東地域コミュニティ計画 概要編

本計画は、『つながり』をテーマに、以下の2つの想いを理念と掲げています。

1. 地域のつながり

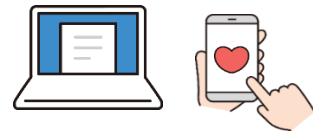
こどもからお年寄りまで、潮江東地域みんなあが“こじゃんと(とても)”つながり、お互いの顔が見える関係を築き、大きな輪のように1つにつながった地域になりたい。

2. いざというときのためのつながり

地震や津波が発生した時に備えて、災害時だけでなく、日頃から助け合えるようなつながりをつくる。

ちいき通信

1. ホームページの保守・管理
2. SNSでの(地域情報等の)周知
3. 町内会掲示板の活用の継続



—取組例—

潮江東地域の各種団体の情報や行事等を取りまとめて、発信することができるホームページを開設する。

ホームページの更新は定期的に行い、タイムリーな情報を発信することを目指す。

こじゃんと笑顔

1. お祭りの開催
2. 既存の活動への参加・応援

—取組例—

地域住民同士の顔の見える関係を構築することを目的として、つながりづくりのきっかけとなるようなお祭りを開催する。始めは、できる範囲(小規模)から始め、関わる仲間を増やしながら規模を大きくしていく。

将来像

こじゃんと つながる ひがしのわ

つながる食堂

1. こども・おとな食堂の開催



—取組例—

こどもからおとなまで、地域住民が集える場づくりとして、現在子ども食堂として活動されている「コパン飯」さんと協働し食堂を開催する。

ひがし防災

1. 移動防災教室の開催
2. SOSカードの作成・普及
3. 地区合同避難訓練の開催
4. 防災マップの作成・普及



—取組例—

潮江東地域みんなの防災意識の向上を図るために、地区に出向いて防災教室を開催したり、防災について学べる場所(消防署等)に出向き防災について学ぶ。

見守りのわ

1. 見守りバッジの作成・普及
2. 公園及び周辺の清掃
3. 交通安全指導・街頭指導の継続



—取組例—

見守りバッジを作成し、地域の頼れる人につけてもらい、活動してもらおう。見守りバッジをつけることで、困ったことがあった時等に相談できる人(場所)を見つけることができる。